

会 議 録

会議名	第1回 みよし市町誌編さん委員会			記載者	久野 宗秀・伊藤 大輔
期 日	平成24年6月27日(水)			場 所	市役所 201 会議室
	午後2時00分～3時30分				
出席者	顧問	久野 知英		事務局	部 長 赤川 鈴治
	編さん委員	小野田英久	石川 芳秋		次 長 塚本 直樹
		深谷 みほ	木戸 友二		専門監 近藤 政彦
		近藤 隆治	林 董一		主 幹 久野 宗秀
		廣瀬 正己			専門員 久保 正明
					伊藤 大輔
	欠 席	水野 裕之	黒田 安雄		
内 容					

1 あいさつ

市長あいさつ。

小野田会長あいさつ。

(市長は次の公務のため退席。)

【事務局】

町誌編さん委員の異動を報告。

4月1日から酒井宏明氏に代わり、北部小学校校長の水野裕之氏が委員に就任。

2 協議事項

(1) 平成23年度町誌編さん事業実施状況及び編集委員会収支決算報告について

【事務局】(事業実施状況及び収支決算報告について報告)

【採決】議題1について承認。

(2) 平成24年度町誌編さん事業計画(案)及び編集委員会収支予算(案)について

【事務局】(事業計画(案)及び編集委員会収支予算(案)について説明)

【委員】原始古代部会の23年度の報告の中でK90号の窯跡資料調査、整理というのがあり、計画ではK90号の報告書の発刊という項目があって予算化もされているようですが、まだ物が残っていたという事ですか。

【事務局】物自体が県の陶磁資料館に保管されています。まだ整理が完全には出来ておりませんので、整理をしたなかで今回本文編のもととなる報告書をつくるという事です。昭和30年代に発掘調査されてるわけですが、それが完全には整理されておりませんので、それを今回整理するという事です。K90号は、市の有形文化財に指定されております。

【委員】印刷という事になると、本文編との関連は。

【事務局】執筆の元資料とするために、町誌と関連するものという事になります。本文編にもK90号の事は載ります。もっと詳しい報告書を作成するという事です。

【委員】K90号は何か特色があるんですか。

【事務局】K90号は平安時代につくられた窯で、現在は愛知大学の敷地内にあります。

【委員】基準になる偉大な窯だという事は聞いております。

【事務局】埋め戻しがされており、きれいに石で囲みがされていて市の文化財になっています。平安時代の日本の基準となる大変重要な窯です。

【会長】他に今の協議事項について、ご質問、ご意見ありますか。

【委員】記念事業というお話が先ほどから出ておりますが、別枠の予算を立てられる予定という事でよろしいですか。

【事務局】市の25年度の当初予算にあげていきたいと考えております。

【事務局】調整会議をやっていただいて、どんなことをやるかという事を今年の10月まで、2回ぐらいの会議で決めていただき、当初予算にのせていきます。

【委員】人件費が1人みてありますが、直接町誌を担当する方は主幹以下、編集委員会でもつ職員が1人と、非常勤職員の方と計3名であたっていただくという事でよろしいですか。

【事務局】はい。専属として3名です。

【委員】そのうちの1人がこの予算で見えてあり、あとの2人については、市役所のほうの予算でみてあるという事ですね。

【事務局】はい、そうです。

【採決】議題2について承認。

(3) 本文編の構成及び掲載原稿について

【事務局】(本文編の構成及び掲載原稿について説明)

【委員】「ア 構成」について、構成(案)に「発刊書籍一覧」という欄がありますが、ここに既存の町誌一巻、二巻、三巻は入りますか。

【事務局】今回の『新編 三好町誌』別編、資料編、民俗の報告書、K90号報告書が関連の書籍となります。旧の町誌は入りません。

【委員】「イ 口絵」について、自然の口絵に「南西部の境川から見た平野」とあって、本文のほうを見ると、「地形は境川と逢妻川にはさまれ、猿投山麓から南へ…」という事で、境川を入れて写真を撮られたと思います。平野という言葉が使っていますが、これを見た限りでは平野の感覚が出てこないんですけれども、どうでしょうか。

むしろ三好池の堤防の上、あるいは体育館の上など、もう少し高いところから西のほうを見れば、平野という感じは受けます。

【委員】「ウ 目次」について「中世の城館」のところで、福谷城の事が載っていますが、三吉城(三好城)だとか明知城というのは、目次には出てこないわけですね。

【事務局】中世に「市域の城館」というのがありまして、未提出となっておりますので、もしかしたらここで執筆されるのかも知れませんが、その辺のところは分かりません。今回は福谷城をめぐる攻防とかありますので、そこをメインに本文編のほうは縄張り図などを作って掲載すると聞いております。

【会長】「エ 掲載原稿」について、それぞれ皆さん意見もあろうかと思っておりますので、恐縮ですが皆さんに発言をお願いしたいと思います。

【委員】窯跡のところでK8号から出た「船木郷」。陶片にその文字が書いてあって、東郷町に展示してあります。今回の本文編には、山田郡の船木というように決めて書いてあります。ところが、東郷の教育委員会が出した資料の1、2などを見ると、船木郷というのは信州や

近江、伊勢の各地にあると書いてあります。結論から言うと、これは伊勢の大台町船木という現在もある地名ですが、そこであるというように結論付けたとあります。資料的に見てはつきりしない場合、そこら辺が難しいなと思いました。

【委員】目次に「国・郡・郷（里）」という言葉が使っているわけですが、「郷」と「里」との言葉の使い方の違いを教えてくださいたいと思います。

また、資料に農業会がつくった診療事業が出ておりました。これを見たら私も三好診療所の歴史が垣間見れたと思っております。これの発展として前代の三好町民病院というものにつながっていてもいいのかなと思って、もしできたら農業会がつくった診療事業が現在のみよし病院につながるような形の流れが分かればいいなと思いました。

【委員】猿投古窯の事でK何号窯というのがたくさんページを使って記述していますが、資料編とこちらと同じような記述というのは、そこら辺は果たしていいのかなと思いました。

【委員】興味のある衣食住を読ませていただいたんですが、よく調べてあるなど、感心いたしました。またこれからもっと読ませていただきます。

【委員】こんなにもたくさんページをそれぞれの分野で書かれたなど、感心しております。かなり細かい部分にも触れて書いてあると思うんですが、既刊の町誌とかなり重複した部分はありませんか。そこら辺のところはいかがですか。

【事務局】今回の『新編 三好町誌』は、資料に基づいて書いてあります。反対に資料がないところは書きたくても書けません。資料に裏づけしてあります。既刊の町誌とダブるところもあると思いますが、それは新たに資料を確認した上で今回書かれております。そういう点では確かなしつかりとした内容で出来上がっていると思います。

【委員】考古の資料編と本文編の境がどうもはっきりしない。これは資料編の文章ではないかという事で、非常に悩んでおります。

また、先回の編集委員会でも地名に対する質問が出てきたんですが、書いている方が地元の方ですから、ぜひ、諸先生方に見ていただいて地名のところは徹底的に間違いがないようにと事務局に頼みました。

ほかに心配している事は、原稿の出が遅いという事です。本来なら今頃は印刷業者の交渉が終わってよいよ印刷にかかるという時期です。まだ完成原稿が出来上がっていないという事で非常に心配しております。そうかと言って、内容の雑なものを出すわけにもいきませんので、そこら辺のところを監修者として悩んでいるところでございます。

【委員】自然の「第一章 位置・地形・地質」から「第4章 動物」まで約10頁にわたるとい事で素案原稿が書いてあるわけですが、特に第一章の経緯度は既刊の別編ではいい事が書いてあるし、いい図もたくさん載っています。少し充実していただきたいなと思います。

それから近世のところで、町誌の第一巻で巻末に大きな図「藩主一覧表」が載っています。近世の7頁にこういう事が書いてあります。「今から半世紀も前に刊行された『三好町誌』第一巻は、巻末に「藩政時代の領地（采地）一覧表」を折り込み形式で掲載している。」「これまで重要な役割を一貫して果たしつつある。」という評価をいただいておりますが、次の小見出しの「旧町誌一覧表の検討」を見ますと、「事実誤認と判断される表記も含まれており、その記載内容をすべて鵜呑みにすることはできない。」「確認作業が困難だけでなく、真偽のほどを確定できない記載内容も多く、残念ながら「一覧表」の改訂版をここに提示することはできない。」というような事が書いてあります。

ごもったもな話だと思うんですが、小見出しで「旧町誌一覧表の検討」というような表現でいいものだろうか、この辺のところを監修者からご指導いただけたらと思います。

それから現代のところ、町民憲章制定の経過は書いてあるんですが、町民（市民）憲章そのものについての記載がここにはないような気がします。

原稿が遅れているというお話が監修者からあったんですが、率直な話今の見通しは。

【事務局】今度の8月11日に編集委員会がありまして、そこでは原稿を全部揃えていただくという事で6月2日の会議でもそのような内容で検討いたしました。7月の半ばには原稿を揃えて出していただいて、8月11日の編集委員会で出揃うという流れでありますけど、本来は3月末でしたが数ヶ月すでに遅れてしまいました。

【委員】そこから年表も作っていかねばならないという事ですね。

【事務局】そうです。原稿が書き上がらないと次の作業に進めないもんですからどうしても後々になってしまいます。

【採決】議題3について承認。

3 その他 平成24年度職員配置表（教育部、教育行政課）

【事務局】（人事異動について説明）

午後3時30分 終了